

主催：農研機構

共催：戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 国民理解コンソーシアム

いちから分かる ゲノム編集

参加
無料

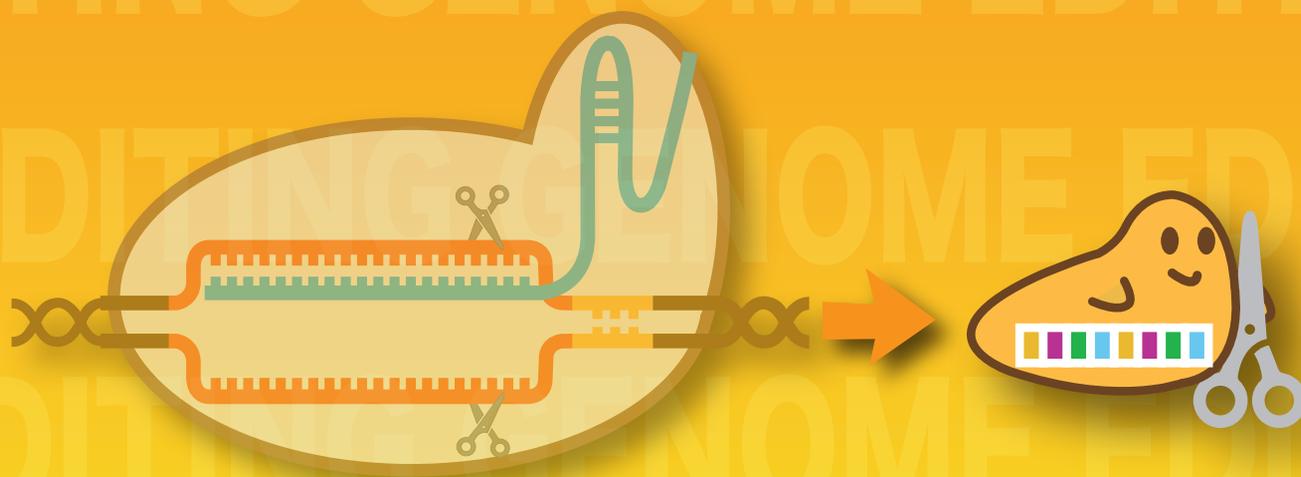
植物ゲノム編集技術ワークショップ

最近 SNS やマスコミでよく取り上げられている「ゲノム編集技術」。でも、名前は聞くけどよく分からない、食品への表示や規制どうなってるの？ などなど分からないことだらけ。そんな疑問に専門家がお応えします。ゲノム編集技術について興味のある方の参加をお待ちしております。

2020年1月25日(土)

場所：AP 秋葉原 4F 東京都台東区秋葉原 1-1 秋葉原ビジネスセンター

時間：13：15～16：50（先着 150 名まで）



●参加申込方法 下記申込サイトよりお申込み下さい。

<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro181/wst2019>



いちから分かるゲノム編集

植物ゲノム編集技術ワークショップのご案内

現在、バイオテクノロジー研究は急激に進展しています。特にゲノム編集技術を用いた研究の発展は目ざましく、医療、工業、農業分野への応用が大きく期待されています。農業分野では作物の品種改良技術としての利用が進んでおり、10月には厚労省のゲノム編集食品の届け出が開始され、大きな注目が集まっているところです。

このワークショップでは、バイオテクノロジーの基礎を押えつつ、ゲノム編集がどのような技術で、何ができるのか、どのようなものが開発されているかを紹介します。さらに、ゲノム編集農作物・食品の国内外の取扱いルールや知財に加え、ゲノム編集技術を用いた作物の開発についてもご紹介したいと思います。「ゲノム編集は聞いたことがあるけどよく分からない」という方をはじめ、ゲノム編集について興味のある方の参加をお待ちしています。

農研機構 企画戦略本部 新技術対策室長
田部井 豊

開催日時・場所

日時：2020年1月25日(土) 13:15~16:50
開場 12:40

場所：AP 秋葉原 4階 H+I+J 会議室
東京都台東区秋葉原 1-1
秋葉原ビジネスセンター



プログラム

【講演内容】

- 作物育種とゲノム編集
- 農作物ゲノム編集研究開発の現状(仮)
- 国内におけるゲノム編集農作物・食品の取扱い(仮)
- 海外におけるゲノム編集農作物・食品の取扱い(仮)
- 植物ゲノム編集の知財について
- ゲノム編集どう思う?~アンケートを利用した意識調査~
- ゲノム編集技術による高 GABA 蓄積トマトの育成
- 質疑応答

【講演者】

- | | | |
|-----------------|-------|--------|
| 筑波大学 生命環境系 | 助教 | 津田 麻衣 |
| 農研機構 生物機能利用研究部門 | 主任研究員 | 遠藤 真咲 |
| 農研機構 企画戦略本部 | 上級研究員 | 吹野 伸子 |
| 東京大学 公共政策大学院 | 特任講師 | 松尾 真紀子 |
| セントクレスト国際特許事務所 | 弁理士 | 橋本 一憲 |
| 農研機構 企画戦略本部 | 上級研究員 | 志村 幸子 |
| 筑波大学 生命環境系 | 教授 | 江面 浩 |
| サナテックシード(株) | CTO | |

(講演者に関しては予告なく変更になることがありますので、あらかじめご了承ください)

参加申込方法 下記申込サイトよりお申し込みください。

<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro181/wst2019>

<お問い合わせ先>

農研機構 企画戦略本部 新技術対策室 (担当: 吹野・大田)

E-mail: kenkyu-suishin@naro.affrc.go.jp

